

AMEBRIETO

N-ro 175

町田エスペラント会

Esperanto-klubo de Maçida

★ 2020年度 活動計画 ★

新型コロナウイルスの影響により変更になる場合があります。

- 1 総 会 2月16日(日) 13:30~15:15
- 2 機関紙発行 175号~180号
- 3 AMUZA KUNVENO 6月20日(土) <担当:土曜グループ>
- 4 ハヶ岳合宿 9月18日(金)~19日(土) <担当:火曜グループ>
- 5 ZAMENHOF 祭 12月5日(土) <担当:火曜グループ>
- 6 学習会 毎火曜日 10:00~11:30 町田市生涯学習センター
毎土曜日 14:00~16:30 町田市生涯学習センター
毎月2回 13:30~15:30 町田市生涯学習センター
- 7 30周年記念事業
(1)世界エスペラント協会(UEA)の電子版会誌 *Reta Revuo Esperanto* 内 *Monda Kulturo* 欄への投稿
(2)30周年記念誌の発行
- 8 各種行事への参加 世界大会、日本大会、合宿、セミナー 等
- 9 その他 広報誌への掲載等

★役員 (任期は2019、2020年)

- ・会長 木村護郎クリストフ
- ・副会長 木島健治
- ・会計 山本美郷
- ・監査 鳥居房子

★事務局担当

- ・事務局長 上農百合子 (2020年)
- ・連絡員 河合計井子
- ・編集員 永木正子、早川吉則
- ・HP管理 桐山雅昭、永木正子
- ・ML管理 桐山雅昭、クーヴェ
- ・広報 上農、桐山、クーヴェ

2020年4月

第31回町田エスペラント会総会は、2月16日(日)町田市生涯学習センターにおいて開催され、2019年度活動報告及び決算報告が承認されました。また、新年度の活動計画及び予算の決議と役員変更が行われました。
出席者：上農、河合、木島、木村、桐山、高垣、鳥居、永木、山本 9人

議題1 2019年度活動報告及び決算報告について

事務局より活動報告について説明後、以下のとおり承認。

- 1 総 会 1月27日(日) 13:30～15:30 町田市生涯学習センター
参加者 12人 明石、上農、河合、木島、木村、桐山、クーヴェ、高垣、鳥居、永木、早川、山本
- 2 機関誌発行 6回 169号～174号
- 3 AMUZA KUNVENO 6月1日(土) 13:30～16:45 町田市生涯学習センター
参加者 10人 明石、上農、河合、桐山、クーヴェ、鳥居、永木、渡辺、山本
ゲスト: 山川修一氏(東京)
- 4 ハヶ岳合宿 9月20日(金) 13:20～21日(土) 12:00 ハヶ岳エスペラント館
参加者 9人 明石、上農、木島、桐山、鳥居、永木、山本、
ゲスト: s-ino Martine DEMOUY, s-ro Max DEMOUY(フランス)
- 5 ZAMENHOF 祭 12月7日(土) 13:30～16:45 原町田三丁目会館
参加者 12人 明石、上農、木島、桐山、久場、鳥居、永木、早川、山本、/ドイヒロカズ、萱原(横浜)
ゲスト: 土居智江子氏(NPO エスペラントよこはま)
- 6 学習会
毎火曜日 10:00～11:30 ひだまり荘(明石、河合、久場、鳥居、永木)
輪読「GEMVERKOJ DE Higuĉi Īĉijou」、「Amo kaj malamo」、歌、
「やさしい作文」、「krucvorto」、「Lasta Novaĵo de Japanio」
毎土曜日 14:00～16:30 町田市生涯学習センター(上農、桐山、クーヴェ、永木、実沢、山本)
会話、輪読「TAMEN ĜI MOVIĜAS !」「Faktoj kaj Fantazioj」
毎月2回 13:30～15:30 町田市生涯学習センター(金子、渡辺、講師:上農(-7月)、桐山(10月-)
「エスペラント会話教室」、「Kumeŭaŭa」、「Ivan la malsaĝulo」、
「La Unua Kursolibro」
- 7 各種行事への参加
①日本大会 10月 さいたま市 参加者1人(上農) ② NEK 8月ハヶ岳 参加者2人(上農、桐山) ③ グローバルフェスタ 9月台場 参加者1人(桐山) ④ 沼津E会E集中講座 5月ハヶ岳 参加者1人(上農) ⑤ みどりの合宿 6月 仙台市 参加者1人(クーヴェ) ⑤通信講座の交流会 6月ハヶ岳 参加者1人(上農) 他
- 8 外国人との交流 10月8日(火)10:00～11:30 ひだまり荘
参加者 10人 DEMOUY夫妻(フランス)、明石、上農、金子、河合、鳥居、永木、実沢、渡辺
- 9 その他 広報 ①チラシの配架 町田市生涯学習センター情報コーナー
②ホームページに呼びかけ掲載

続いて、会計より決算報告について説明後、以下のとおり承認。

〈2019年度決算〉

1 収入の部

会員数 20 名

費目	予算	決算	差額	備考
繰越金	21,965	21,965	0	
会費	40,000	40,000	0	20名分
雑収入	2,000	1,933	△67	八ヶ岳合宿参加者寄付 331 円、 JEI 図書払戻金 1,602 円
合計	63,965	63,898	△67	

2 支出の部

費目	予算	決算	差額	備考
機関誌	20,000	13,950	6,050	郵送費 11,650 円、印刷代等 2,300 円
事務費	5,000	1,088	3,912	事務用品代、コピー代
行事費	5,000	4,900	100	会場使用料等
交流費	30,000	30,139	△139	講師謝礼金等
JEI会費	2,000	2,000	0	
予備費	1,965	0	1,965	
計	63,965	52,077	11,888	
次年度へ繰越		11,821		
合計	63,965	63,898		

特別会計 190,997 円

議題 2 2020年度活動計画及び予算案について

事務局より活動計画について説明後、1ページ記載のとおり決定。

- ・AMUZA KUNVENO を30周年記念事業として公開で開催する。
- ・講師の候補として、エスペラントとマジックで国際親善活動を行っている福田俊弘氏が挙げられたほか、木村会長から、昨年日本大会で予定していたシンポジウムのテーマ「グローバル社会の課題と言語の役割」について、講演が可能との発言があり、この二人の方向で検討することとした。
※総会后、AMUZA KUNVENO は公開とせず、新型コロナウイルスの状況をみながら実施について判断することになりました。
- ・合宿とザメンホフ祭については、外部から講師は呼ばず、会員の特技や話を中心に楽しく行おうということになった。
- ・UEA への投稿記事については、1月末時点で2件提出されており、「設立30周年に当たり町田エスペラント会から投稿する」旨の説明を付けて、内容の確認が済んだものから順次投稿していく。
※木村さんと実沢さんの記事が3月に UEA 電子版会誌に掲載されました。

<https://revuoesperanto.org/>

- ・記念誌は、おおむね 20 周年記念誌に準じた内容で6月に発行する。
- ※テーマ「エスペラントと私」の原稿をまだ提出していない方は、4月
末まで期限を延長してお待ちしています。
- 続いて、会計担当より 2020年度予算案について説明後、以下のとおり決定。
- ・特別会計から一般会計に全額繰り入れ、30周年事業経費に充てる。

〈2020年度予算〉

1 収入の部

2 支出の部

会員数 19 名

費目	予算	備考	費目	予算	備考
繰越金	11,821		機関誌	20,000	175～18号
特別会計	190,997		30周年記念誌	100,000	
会費	38,000	19×2,000	事務費	20,000	通信費
			行事費	30,000	開催経費
			交流費	50,000	謝金等
			JEI会費	2,000	
雑収入	2,000		予備費	20,818	
合計	242,818		合計	242,818	

退会者 1名(久場俊男様)

議題3 役員変更について

- ・久場事務局長死去に伴い、上農さんが副会長を辞任し、事務局長に就任。
(1 ページ記載のとおり)

会費納入のお願い

2020年度の会費は2,000円です。直接会計に渡していただくか、町田エスペラント会の銀行口座に振り込み願います。



久場 俊男さん 1939. 10. 4/ 2020. 1. 16 (享年 80 歳)、2002 年当会加入



久場さんとの不思議なご縁

木村護郎クリストフ

久場さんとは、同じエスペラント会の会員でありながら、エスペラント以外の話をしたことの方が多かったように思います。一つの共通点は、キリスト教信仰でした。自由が丘にある今井館聖書講堂で行われていた日曜学校にかつて通っていたということを知ったこともありました。私は、同講堂で行われている「自由が丘集会」に学生時代から通ってきたので、不思議なご縁です。柿谷さんのお別れ会を企画していただいたときも、教会でお別れ会を行うことで、故人のさまざまな側面が改めて思い起こされるということについて話されていました。それだけに、ご自身の教会でのご葬儀に参列できなかったのが心残りではあります。エスペラントについてもお話をうかがえればよかった、と思います。町田エスペラント会 30 周年の会誌にご自身のエスペラントとの関わりについて書いていただけなかったのが残念ですが、久場さんの足跡は確実に本会の歩みに残されています。地道に町田エスペラント会を支えていただいたことに感謝をこめて。



久場俊男さんの功績 — El la okazaĵo en la Amuza Kunveno —

上農 百合子

Mirejo さんを招いて Amuza Kunveno を行ったときだった。直前の会場変更のため、開催場所は芹が谷会館になった。そこはだいたい前に建てられた建物でインターネットはもちろん、スクリーンも無かった。そんなないないづくしのところへ Mirejo さんはインターネットを使って見せたいものがあるという。スクリーンもないので、困っていたところ久場さんが家からテレビを運んできて、柿谷さんがインターネットにつないだ。流れてきた映像はいろんな国の人たちがエスペラントで話しているものだった。その光景を私はかすかに覚えている。そして町田エスペラント会の行事では恒例となっている「ひだまり荘グループ」の方々のオカリナ演奏と久場俊男さんの選曲、指導による参加者全員の合唱(この演奏と合唱の発起人は久場俊男さんです)を Mirejo さんは、これは素晴らしいし、楽しい、と絶賛した。今まで経験したことのない会合を他の国のエスペランチストたちに見せたいといって、その場面をパソコンに録画して帰った。久場さん、柿谷さんのコンビが懐かしく思い出される。今も彼女のパソコンに残っているかなあ。

Mi supozas, ke la du elegantuloj kune ĝuas muzikon kaj alkoholajn trinkaĵojn en la ĉielo.



河合 計井子

Ni, la membroj de Hidamariso havis funebbron de s-ro Kuba Toŝio. Mi lernis Esperanton kun li dum dekkvin jaroj. S-ro Kuba havis multajn hobiojn, tial li ĉiam estis okupita. Li frue enlitiĝis kaj ellitiĝis. Li aktivis en pluraj kluboj.

忙しすぎる久場さん

木島 健治

亡くなる一ヶ月前のザメンホフ祭でお会いしたのに！訃報を聞いてびっくりしました。10年以上も八ヶ岳での合宿、ザメンホフ祭での食事会などで唯一の飲み友達であったのに、エスペラントに参加する楽しみが半減した気持ちです。

私の生涯の友人で、久場さんほど毎日毎時、行動スケジュールをたて忙しく行動する人は見たことがありません。それも国内だけでなく海外も、仕事をやめて暇を持て余している自分にはびっくりです。奥様の面倒も見ながら、すごいエネルギーでした。

久場さんは、お浄土でも忙しくご活躍していることでしょう。ご冥福をお祈りします！

鳥居 房子

突然の訃報に今も信じられない気持ちです。

久場さんに初めてお会いしたのは、私がまだ横浜エスペラント会にいて、その歌唱グループの練習の日でした。フルートを持って来られていました。その時に色々お話をして、町田エスペラント会のこと、オカリナ教室のことを聞きました。現在私が町田エス会にいて、それからオカリナを楽しんでいることは正に久場さんのおかげで、本当に感謝しています。この感謝をお伝えしないままだったことが心残りです。

今はただご冥福をお祈りするばかりです。



山本 美郷

昨年の忘年会のホテルに少し遅く行ったのですが、久場さんはまだ会場には入られないでソファーに掛けられていました。私は久場さんの隣に座って、「山本さんはやせてるけど、元気そうだね。」「いえ、でもまあ何とかやっていますが、、、」というやりとりをしたのが、久場さんとの最後になりました。その時も、久場さんは顔色があまり良なくて、無理して参加されているのだなと思いました。

いつもパワフルで年齢を感じさせない方だったので、病気になられたと聞き、本当に驚きました。合宿や行事の時は、いつもオカリナと歌唱指導で楽しませてもらっていたのに、、、。そして柿谷さんに続いて大切な仲間が亡くなり、とても残念です。

ご冥福をお祈りいたします。

早川 吉則

久場俊男さんとはあまり接点が多くありませんでしたが、熱心なクリスチャンでしたがおとなしい方で信仰を強要するようなことはありませんでした。最後にお会いしたのは昨年の12月7日のザメンホフ祭でした。その後昇天されたとのことが入りました。



永木 正子

火曜日には、町田駅と学習会場のひだまり荘の間を車で送り迎えしていただきました。会場に着くと、重い机を倉庫から部屋まで一人で運び、「nuesperante」と言って会話の口火を切るのも久場さんでした。テレビドラマが好きで、朝ドラや昼ドラの感想を取り上げることが多かったように思います。

多趣味の方で、自己紹介では必ず合唱団の話をされました。ひだまり荘グループと言えば、AMUZA KUNVENO など町田の行事ではお馴染みのプログラムとなっている、歌とオカリナの曲を探してくるのも久場さんでした。合唱をされている久場さんにはユニゾンでは物足りないようで、知り合いの方にアレンジしていただいた楽譜を用意してくれて、メンバーでハモリを楽しみました。

昨年の9月に参加を予定していた八ヶ岳合宿をドクターストップがかかり急遽取りやめ、10月から3カ月入院されていましたが、その間も時々体調について電話で話してくださいました。12月のザメンホフ祭には顔を見せ、力強い声でESPEROを歌っていました。3月には学習会にも復帰するとお話をされていて、その日を楽しみにしていたのに、とても残念です。

あれこれ忙しい久場さんでしたが、天国では花粉症に悩まされることもなく、のんびり過ごされることを祈っています。

明石 芙美子

久場さんは、昨年9月17日の勉強会の時に、咳がなかなか取れないこと、ひだまり荘に登ってくる時に息が切れたことなど話していらっしやっただけでちょっと心配はしていたのですが、翌日の夜に、病院で検査を受けることになり合宿には参加できないという連絡が入りました。その後入院され、治療を受けていて、エスペラントは3月まで休みますということでしたが、12月7日のザメンホフ祭と忘年会には、少し御褒れになったように見えたのですが、出席されませんでした。年明けの5日頃ご本人から電話があり、入院されているとのこと、先生から、気分が良ければ何をしてもよいといわれるので電話をかけていると言っておられましたが、この時に病気を撃退できればと思い、早く良くなってくれることを祈ることしかできませんでした。それから、10日余りが過ぎて、オカリナクラブの方から、突然久場さんが亡くなられたと電話があり、びっくりして確かめたところ、1月16日に亡くなり18日に教会でお葬式を済ませまし

たという事であまりの急なご逝去に茫然自失の状態になりました。

久場さんは、火曜日の勉強会の時は、ご自分の趣味の合唱曲の中から3, 4曲を選んでくださり、町田エスペラント会の行事で成果を発表していました。また、毎年行われる世界大会には、できる限り参加されることにとても努力されていたように思いますが、2年ほど前より奥様のご病気、まだまだたくさんあるご自分のやりたいことなどにまじめに取り組んでおられ、無理をされていたように思います。もう少しご自分の健康の事も考えて、長生きしてほしいかと、とても残念に思っています。合掌。



＜ AMEBRIETO 掲載文から久場さんを偲ぶ＞

久場さんは、2001年9月から、町田エスペラント会が主催する入門講座(講師:小山政子さん)を上田さんと嶋田さんの三人で受けた後、当会に入会しました。当時、講師の「Kia estas la kurso?」の質問に「ne facila, sed utila」と答えています。(2002年1月67号「エスペラント入門講習会」から)

「週3日デイ・サービスで働き、3つの合唱団に所属し、町田のバラの会、中目黒のプロテスタント教会の庭のバラの手入れと、毎日24時間では足りない思いの生活を送っていますが、脱落せずに、来年の世界大会には参加したいと思っています。」

(2004年6月 81号「会員自己紹介」から)

※2005年リトアニアのヴィリニウスで行われた世界大会に初めて参加されコーラスに参加した楽しい体験を89号に投稿していただきました。

あ と が き

- ☆ 新型コロナウイルスの感染が世界各国で拡大しています。AMEBRIETOも公民館の印刷室が臨時休館で使用できず、発行が遅くなりました。30周年記念事業は担当を中心に作業が進められていますが、総会で決定した集会事業については計画どおり実施できるか不透明な状況です。今後の状況を見ながら判断し、皆様にお伝えしていく予定です。先が見通せず不安が募りますが、感染症に「かからない」「広げない」ために、自分でできることをしましょう。皆様も気をつけてお過ごしください。
- ☆ 今号は、1月16日に逝去された久場俊男さんを偲び、追悼文を掲載しました。久場さんへの思いをお寄せいただいた皆様、ありがとうございました。(M)
- ☆ 次号の発行は5月の予定です。担当は早川さんです。